

平成23年10月19日  
株式会社日本政策金融公庫  
農林水産事業

## 23年上期景況DIはマイナス値となるも昨年比では上昇 東日本大震災により、一部業種ではマイナス幅が拡大

### — 平成23年上期（1～6月）農業景況調査結果 —

#### ○ 23年上期は、昨年よりもマイナス幅が縮小

23年上期（1～6月）の農業全体の景況DIは、平成8年調査開始以来最大のマイナス値だった昨年（▲25.2）に比べ、マイナス幅が3.6ポイント縮小し▲21.6となった。

稲作は、昨年は猛暑で作柄が悪かったが、今年の作柄は平年並みであること等からマイナス幅が大幅に縮小した。採卵鶏は、供給不足により卵価が上昇したため、プラス幅が拡大した。一方で、震災や原発事故の影響により、露地野菜、施設野菜、茶、施設花き、酪農（都府県）、肉用牛では、マイナス幅が拡大した。

#### ○ 23年見通しDIは、22年景況DI比ではほぼ横這い。一部でマイナス幅が若干拡大する業種も

23年の見通しDIは▲24.4と22年の景況DIからほぼ横這い（▲25.2→▲24.4）。23年上期の景況DIからは、価格が軟調な果樹、肉用牛等で先行きの不安感があることにより、マイナス幅が若干拡大している（▲21.6→▲24.4）。

#### ○ 震災影響はあるも全体の景況DIは下げ止まりの動き

17年に景況DIがマイナス値に転じてから、7年連続してマイナス値となっている。しかしながら、東日本大震災により農業にも大きな被害があったにもかかわらず、23年上期の景況DIはマイナス幅が縮小している。一方で、原発事故の影響や、原油・肥料・飼料等の価格動向について、今後も注視していく必要がある。

※ 本調査は8月に実施で、台風12号及び15号等の影響は反映されていません。なお、景況調査は、今年度より年2回実施します。次回調査は1月中旬に実施し、3月ごろ公表予定です。

調査時点・方法	平成23年8月・郵送調査
調査対象	スーパーL資金又は農業改良資金融資先のうち21, 123先
有効回答数	5,900先（回収率27.9%）

【(注) DI (Diffusion Index = 動向指数) について】

DIは、前年と比較して、「良くなった」の構成比から「悪くなった」の構成比を差し引いたものです。

景況天気図

経営部門	H23.1			H23.8調査		
	実績		実績		見通し	
農業全体	→  → ▲ 25.2		→  → ▲ 21.6		→  → ▲ 24.4	
稲作 (北海道)	→  → ▲ 36.9		→  → ▲ 12.2		→  → ▲ 14.3	
稲作 (都府県)	→  → ▲ 55.5		→  → ▲ 18.0		→  → ▲ 11.7	
畑作	→  → ▲ 32.2		→  → ▲ 20.2		→  → ▲ 35.9	
露地野菜	→  → ▲ 2.0		→  → ▲ 14.6		→  → ▲ 29.1	
施設野菜	→  → ▲ 6.9		→  → ▲ 23.8		→  → ▲ 26.0	
茶	→  → ▲ 32.1		→  → ▲ 55.7		→  → ▲ 47.4	
果樹	→  → ▲ 0.9		→  → ▲ 9.7		→  → ▲ 27.4	
施設花き	→  → ▲ 20.5		→  → ▲ 41.9		→  → ▲ 36.2	
きのこ	→  → ▲ 51.8		→  → ▲ 56.0		→  → ▲ 48.6	
酪農 (北海道)	→  → ▲ 37.8		→  → ▲ 25.2		→  → ▲ 38.6	
酪農 (都府県)	→  → 0.0		→  → ▲ 24.1		→  → ▲ 24.7	
肉用牛	→  → ▲ 7.4		→  → ▲ 62.9		→  → ▲ 67.4	
養豚	→  → 15.5		→  → 17.3		→  → 21.6	
採卵鶏	→  → 14.1		→  → 29.4		→  → 24.2	
ブロイラー	→  → ▲ 20.0		→  → ▲ 21.4		→  → 0.0	

(注) ≤ -50 < ≤ -20 < ≤ -5  
 -5 < < 5 ≤ < 21 ≤

調査様式

平成23年の半年が経過しましたが、本年上期(1~6月)の経営はいかがでしたか。今年の作柄や出荷状況、農業をめぐる情勢を踏まえてお答えください。

農業経営の業況は

1:良くなった 2:変わらない 3:悪くなった

これまでの情勢を踏まえて、今年(平成23年)の経営見通しについて

今年の経営見通しは、

1:良くなる 2:変わらない 3:悪くなる

調査概要

調査時点

平成23年8月・郵送調査

調査対象

スーパーL資金/農業改良資金  
融資先 (計21,123先)

有効回答数

5,900先 (回収率27.9%)

# 農業全体

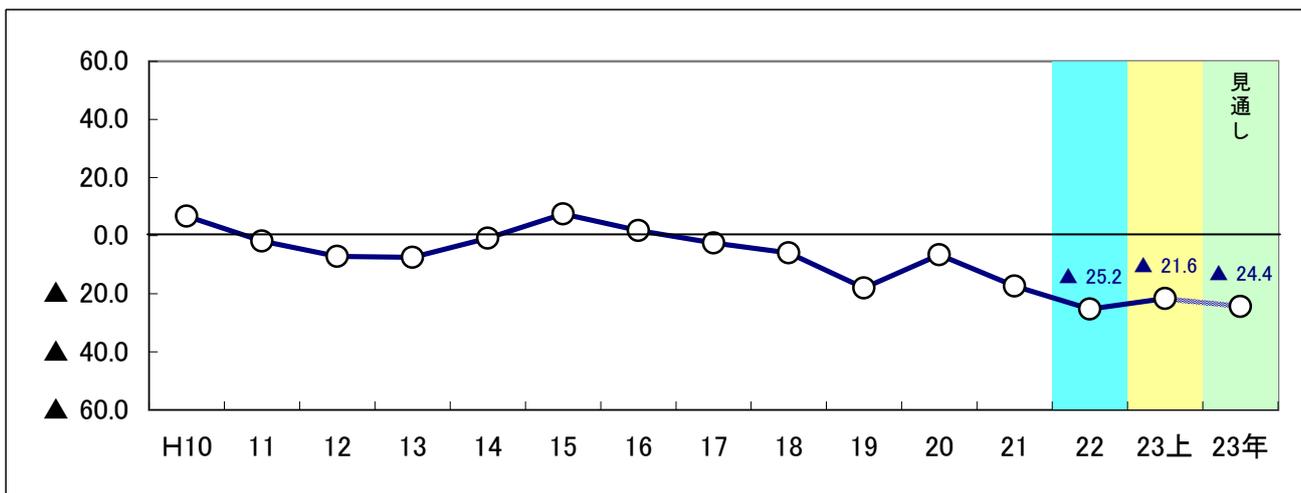
H22年 景況DI
▲ 25.2
全体としてマイナスとなった。プラスは、養豚、採卵鶏の2業種のみだった。



H23年上期 景況DI
▲ 21.6
作柄が平年並みとなった稲作等でマイナス幅が縮小したことを受け、全体のマイナス幅も縮小した。



H23年の見通しDI
▲ 24.4
22年比ではほぼ横這い。23年上期比では、価格が軟調な露地野菜や肉用牛等の影響によりマイナス幅が拡大している。



# 稲作（北海道・都府県）

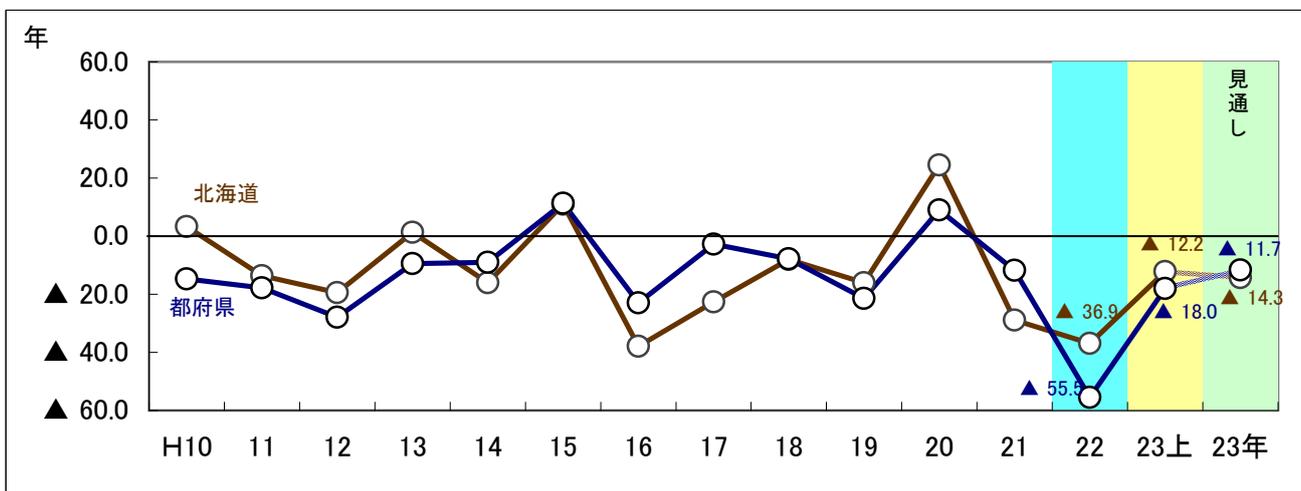
H22年 景況DI
北海道 ▲ 36.9
都府県 ▲ 55.5
供給過剰との見方から前年より概算金が大幅に引下げられたことや、猛暑により一等米比率が過去最低となった。



H23年上期 景況DI
北海道 ▲ 12.2
都府県 ▲ 18.0
総じて大きな天候不順なく、作柄は平年並みであることや品質（等級）も昨年と比べ改善していること、東日本大震災の影響によるコメの買いだめなどで米価が上昇した。



H23年の見通しDI
北海道 ▲ 14.3
都府県 ▲ 11.7
大きな天候不順や放射性物質の検出による出荷停止はなく、また、23年産米の概算金は60kg当たり約1,000円～2,000円上昇している。



## 畑 作

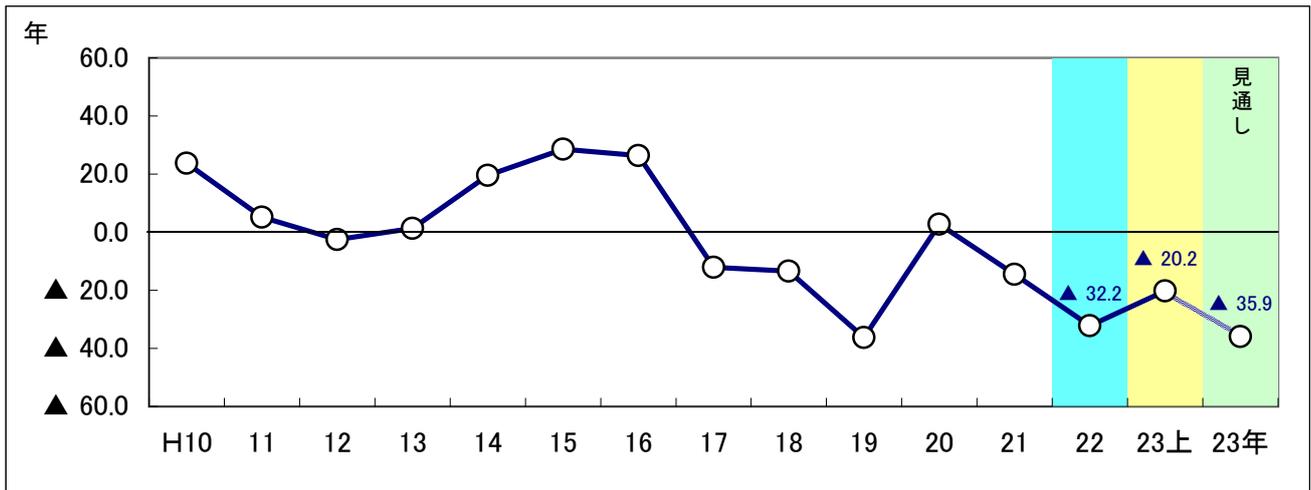
H22年 景況DI
▲ 32.2
夏場の高温・多湿で小麦や大豆などの品質が低下し、価格が下落した。



H23年上期 景況DI
▲ 20.2
23年4月改定の輸入麦の政府売渡価格が上昇し、これに伴い23年産の内麦の価格も引き上げられた。



H23年の見通しDI
▲ 35.9
23年産の畑作物の生育状況は概ね平年並みだが、収穫が終了した秋まき小麦の収穫量は予想より低下した。



## 露 地 野 菜

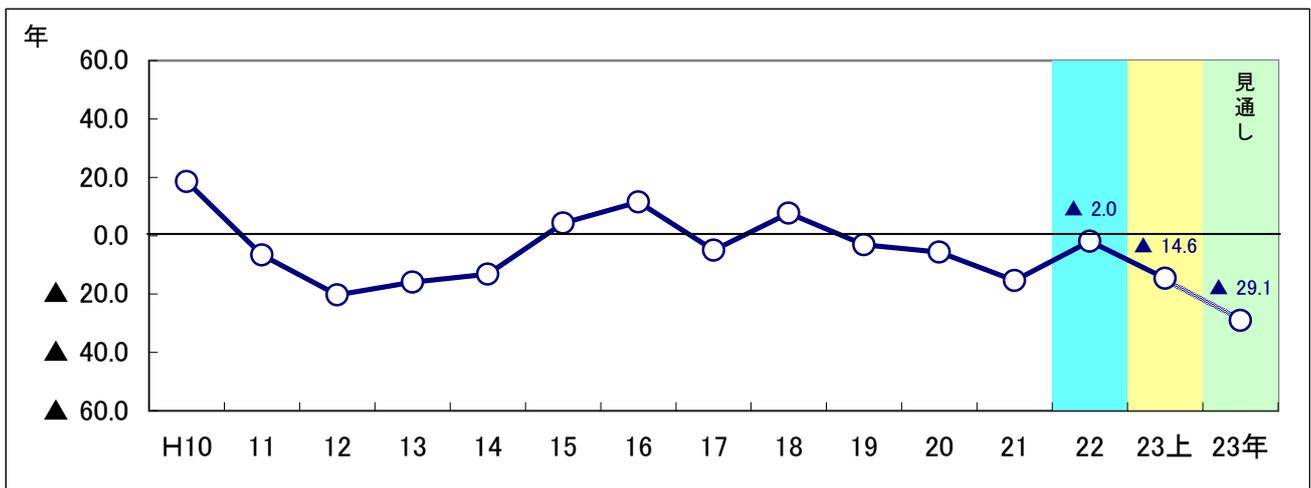
H22年 景況DI
▲ 2.0
夏場の猛暑等による品薄で総じて価格が堅調に推移した。



H23年上期 景況DI
▲ 14.6
原発事故により、福島県等で一部品目の出荷制限が行われ、関東産の野菜を中心に価格が下落した。



H23年の見通しDI
▲ 29.1
23年の野菜の市場価格は前年に比べて軟調に推移している。



## 施設野菜

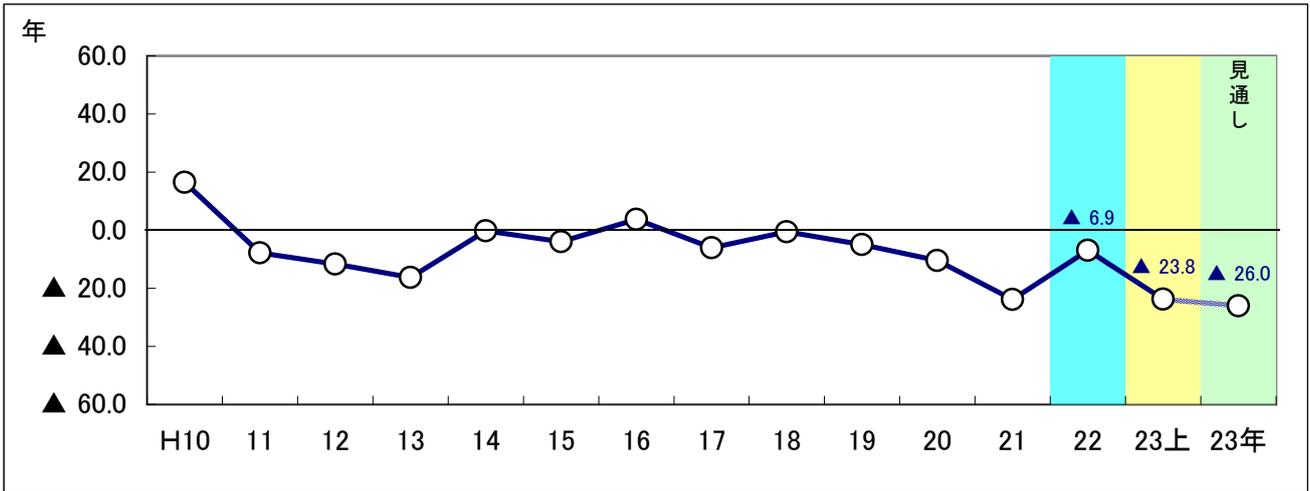
H22年 景況DI
▲ 6.9
夏場の猛暑等による品薄でトマト等の価格が堅調に推移した。



H23年上期 景況DI
▲ 23.8
原発事故により、福島県等で一部品目の出荷制限が行われ、関東産の野菜を中心に価格が下落した。



H23年の見通しDI
▲ 26.0
23年の野菜の市場価格は前年比べて軟調に推移していることに加え、燃油価格等生産コストが高止まりしている。



## 茶

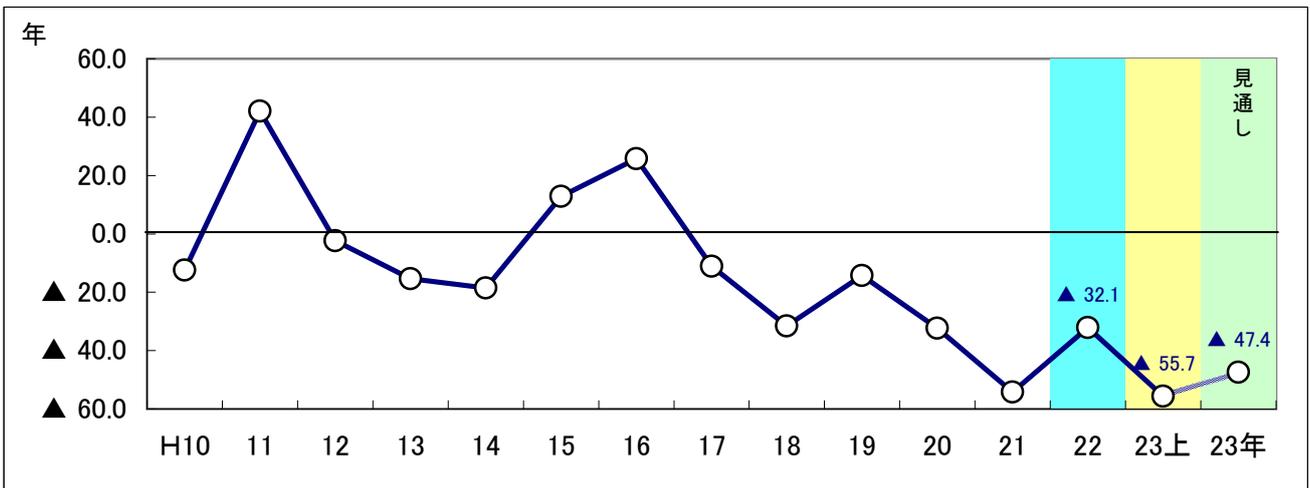
H22年 景況DI
▲ 32.1
凍霜害の影響で一部に大きな被害がでたが、生産量の減少により価格が上昇した。



H23年上期 景況DI
▲ 55.7
生産量が凍霜害により被害を受けたH22年並みに留まり、天候不順による一番茶の出遅れから価格が前年を割り込んだ。東日本では、原発事故の風評被害の影響もあった。



H23年の見通しDI
▲ 47.4
一部地域では放射性物質の検出による出荷停止があったが、国内消費は前年並みで推移している。



## 果 樹

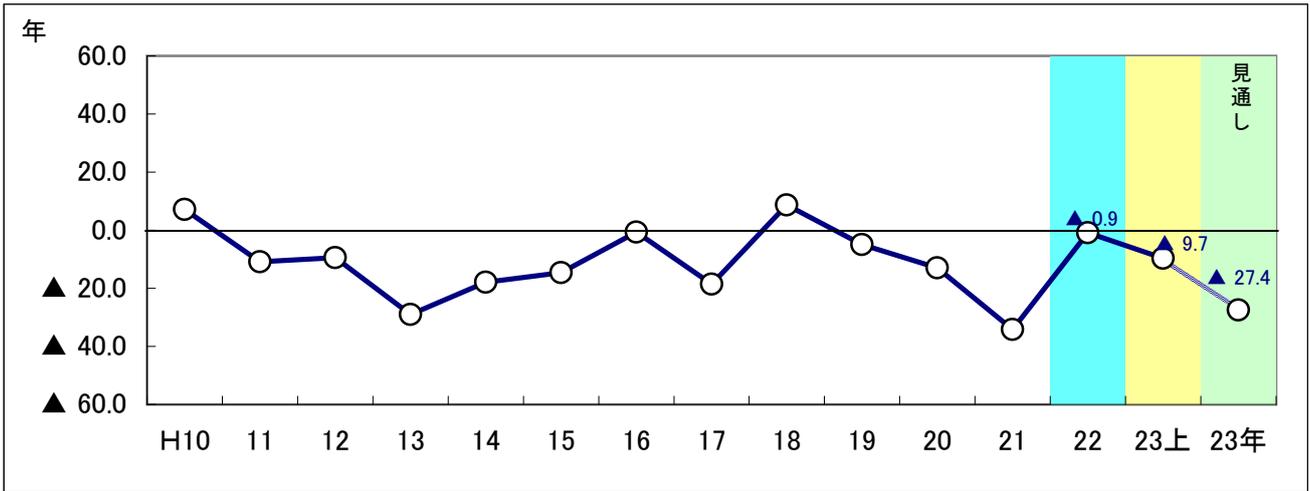
H22年 景況DI
▲ 0.9
22年は裏年で生産量が減少したこと、猛暑で小玉化したことで、出荷量は減少したものの、価格が上昇した。



H23年上期 景況DI
▲ 9.7
23年産果実は冬季が低温傾向であったため、平年より生育が遅れたが全般的に生育は順調。



H23年の見通しDI
▲ 27.4
市場取扱量は昨年より多く、価格も平年並みで推移しているが、一部の地域では原発事故及び台風12号、15号等の影響がみられる。



## 施 設 花 き

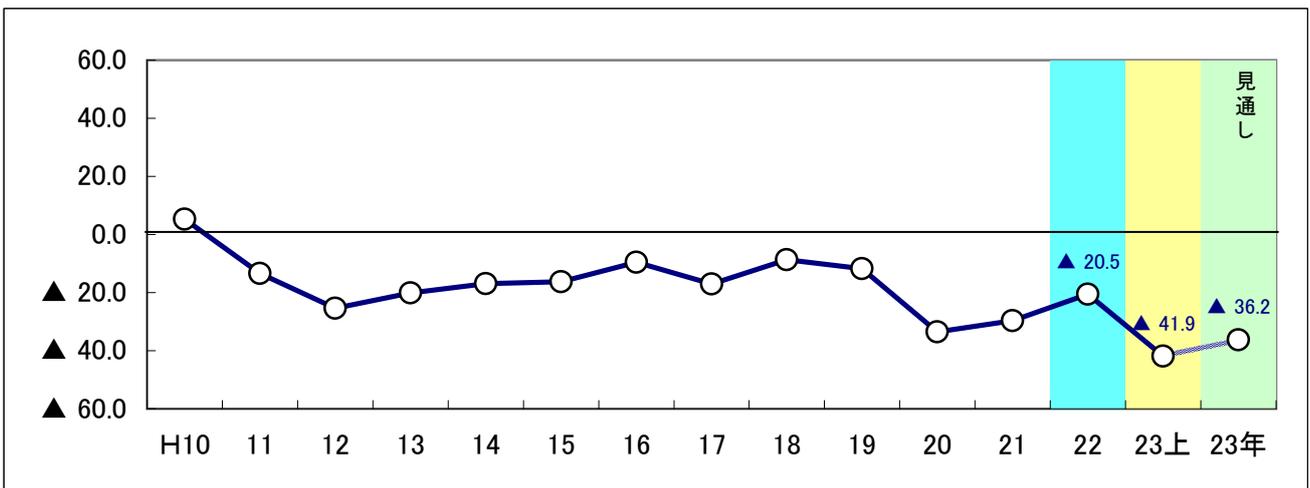
H22年 景況DI
▲ 20.5
猛暑等の影響により出荷量が減少したものの、総じて価格が堅調に推移した。



H23年上期 景況DI
▲ 41.9
東日本大震災直後の物流混乱や自粛ムードの影響で東日本の市場取扱量が減少、価格も下落した。



H23年の見通しDI
▲ 36.2
猛暑の影響で市場取扱量減の価格高となった昨年と比較して市場取扱量は若干増だが、価格は低下している。



## きのこ

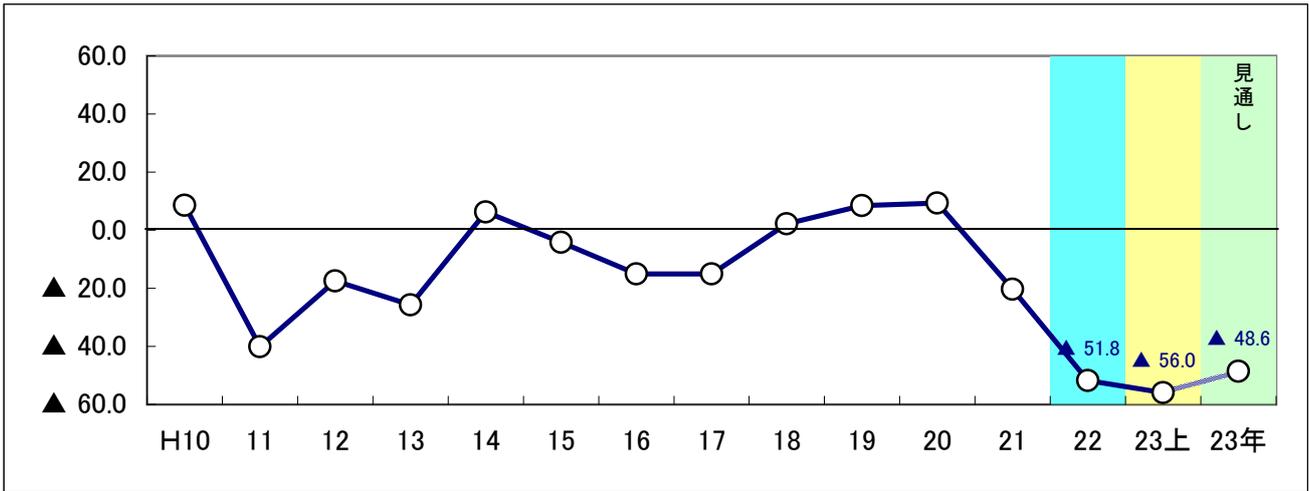
H22年 景況DI
▲ 51.8
しいたけ、えのきだけ等一部品目で価格が軟調に推移した。



H23年上期 景況DI
▲ 56.0
増産により供給過剰気味となっていたことに加え、更に原発事故の影響等により、全般的に単価安の傾向が続いた。



H23年の見通しDI
▲ 48.6
引き続き増産が見込まれ、単価安の傾向は続いている。



## 酪農（北海道・都府県）

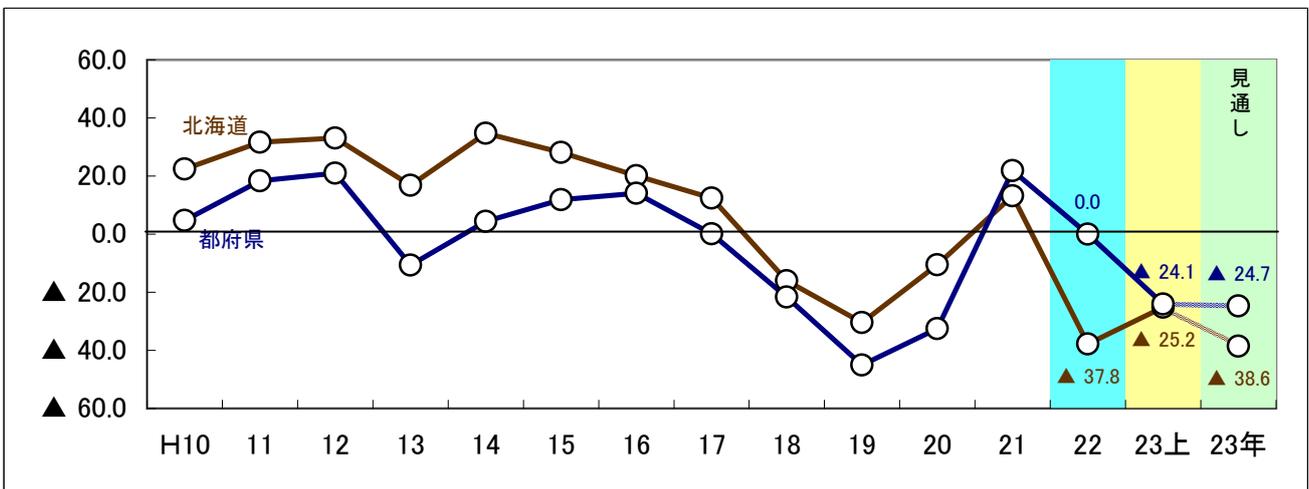
H22年 景況DI
北海道 ▲ 37.8
都府県 0.0
北海道は生クリーム向け乳価引下げ。全国的に猛暑による乳量・繁殖成績等の影響が出た。



H23年上期 景況DI
北海道 ▲ 25.2
都府県 ▲ 24.1
東日本では震災や原発事故の影響により生乳生産量が低下した。一方、都府県の不足分を補うために、北海道の生乳は、都府県の飲用向け等の移送が増加した。



H23年の見通しDI
北海道 ▲ 38.6
都府県 ▲ 24.7
昨夏猛暑の繁殖低下から脱しつつあり、都府県の生産量も回復傾向。配合飼料費の実質負担増などにより生産コストが増加している。



## 肉 用 牛

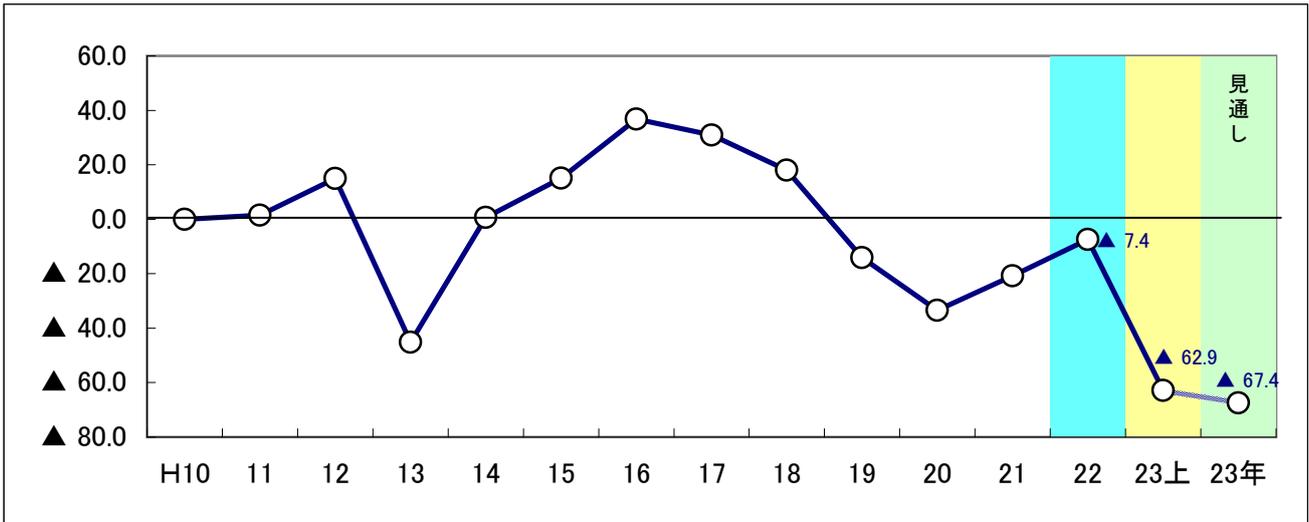
H22年 景況DI
▲ 7.4
価格は軟調だったが、販売価格に対する飼料費・素畜費等の生産コスト割合が低下した。



H23年上期 景況DI
▲ 62.9
震災後は節約傾向で、需要が低下気味だった上に、原発事故の影響で、基準値を超えるセシウムを含む牛肉が出荷されたことを受け、牛肉全体の需要が激減し価格も下落した。



H23年の見通しDI
▲ 67.4
牛肉全体の需要が回復せず、価格は引き続き低調に推移。放射性物質の検査費や配合飼料費負担増等により、生産コストが増加している。



## 養 豚

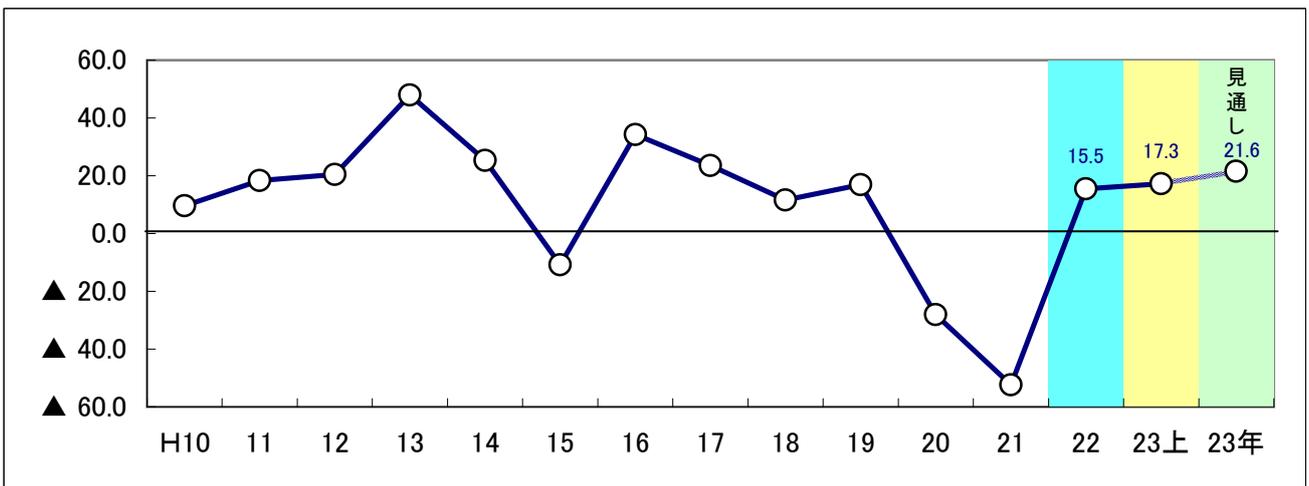
H22年 景況DI
15.5
価格が前年に比べて堅調に推移した。配合飼料価格が前年を下回って推移した。



H23年上期 景況DI
17.3
牛肉代替等で、需要は底堅く、価格は安定的に推移した。

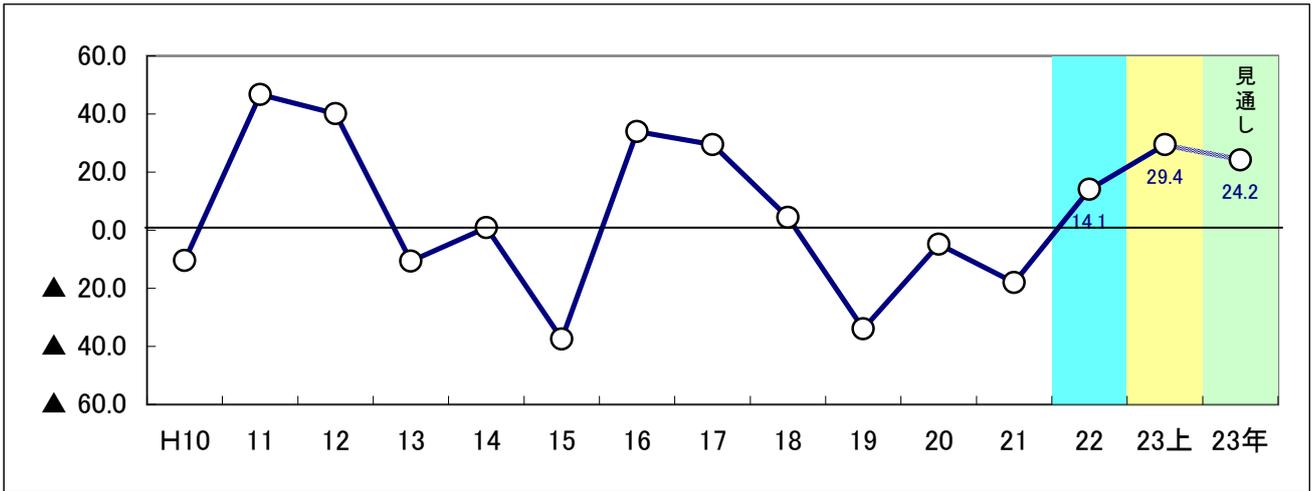


H23年の見通しDI
21.6
配合飼料費負担増等により、生産コストが増加する傾向にあるが、年末の需要期に向けて、卸売価格は引き続き安定的に推移している。



## 採 卵 鶏

H22年 景況DI	H23年上期 景況DI	H23年の見通しDI
14.1	29.4	24.2
<p>価格が前年より大幅プラスに転じた。配合飼料価格が前年を下回って推移した。</p>	<p>鳥インフルエンザと震災影響により全国的な供給不足となり、鶏卵価格が高騰した。</p>	<p>供給体制は安定化したため、鶏卵価格は前年並み程度に落ち着いている。配合飼料費負担増等により、生産コストが増加している。</p>



## ブ ロ イ ラ ー

H22年 景況DI	H23年上期 景況DI	H23年の見通しDI
▲ 20.0	▲ 21.4	0.0
<p>配合飼料価格が前年を下回るも、猛暑による飼養羽数の減少があった。</p>	<p>震災により東日本では一時期、生産・出荷不能な状態となった。一方、消費者の節約志向により、鶏肉需要が高まり、価格は堅調に推移した。</p>	<p>配合飼料費負担増等により、生産コストが増加する傾向にあるが、供給体制は安定し、節約志向や牛肉の代替需要により国産需要は堅く、価格は引き続き堅調に推移している。</p>

注:ブロイラーについては、本年より集計・公表を開始したため、経年グラフは掲載しません。

■DI時系列データ

1. 業況判断DI

	平成10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年上期
農業全体	6.7	▲ 1.9	▲ 7.2	▲ 7.5	▲ 0.8	7.5	1.8	▲ 2.6	▲ 5.9	▲ 18.0	▲ 6.6	▲ 17.4	▲ 25.2	▲ 21.6
水稻(北海道)	3.3	▲ 13.6	▲ 19.5	1.4	▲ 16.1	11.0	▲ 37.9	▲ 22.7	▲ 8.1	▲ 16.0	24.5	▲ 29.0	▲ 36.9	▲ 12.2
水稻(都府県)	▲ 14.7	▲ 17.8	▲ 28.0	▲ 9.4	▲ 9.0	11.3	▲ 23.0	▲ 2.8	▲ 7.8	▲ 21.4	9.1	▲ 11.7	▲ 55.5	▲ 18.0
畑作	23.8	5.2	▲ 2.5	1.4	19.5	28.6	26.3	▲ 12.1	▲ 13.4	▲ 36.3	2.8	▲ 14.5	▲ 32.2	▲ 20.2
露地野菜	18.6	▲ 6.7	▲ 20.2	▲ 15.9	▲ 13.2	4.3	11.6	▲ 5.0	7.7	▲ 3.1	▲ 5.6	▲ 15.4	▲ 2.0	▲ 14.6
施設野菜	16.5	▲ 7.8	▲ 11.6	▲ 16.3	▲ 0.2	▲ 4.0	3.8	▲ 6.1	▲ 0.5	▲ 4.9	▲ 10.4	▲ 23.8	▲ 6.9	▲ 23.8
茶	▲ 12.4	42.1	▲ 2.4	▲ 15.4	▲ 18.5	12.8	25.8	▲ 11.1	▲ 31.6	▲ 14.3	▲ 32.4	▲ 54.2	▲ 32.1	▲ 55.7
果樹	7.2	▲ 10.9	▲ 9.4	▲ 29.0	▲ 17.9	▲ 14.6	▲ 0.7	▲ 18.6	8.6	▲ 4.9	▲ 13.0	▲ 34.1	▲ 0.9	▲ 9.7
施設花き	5.3	▲ 13.4	▲ 25.3	▲ 20.1	▲ 16.9	▲ 16.2	▲ 9.5	▲ 17.0	▲ 8.7	▲ 11.7	▲ 33.5	▲ 29.7	▲ 20.5	▲ 41.9
きのこ	8.6	▲ 40.1	▲ 17.4	▲ 25.7	6.2	▲ 4.1	▲ 15.0	▲ 15.0	2.2	8.4	9.3	▲ 20.4	▲ 51.8	▲ 56.0
酪農(北海道)	22.4	31.6	33.1	16.9	34.7	28.1	20.1	12.5	▲ 16.1	▲ 30.5	▲ 10.5	13.2	▲ 37.8	▲ 25.2
酪農(都府県)	4.7	18.4	21.0	▲ 10.6	4.4	11.9	14.1	0.1	▲ 21.6	▲ 45.0	▲ 32.6	21.8	0.0	▲ 24.1
肉用牛	0.0	1.5	15.0	▲ 45.2	0.6	15.1	36.8	30.9	18.0	▲ 14.1	▲ 33.4	▲ 20.7	▲ 7.4	▲ 62.9
養豚	9.6	18.4	20.5	48.0	25.4	▲ 10.8	34.3	23.6	11.6	16.9	▲ 28.0	▲ 52.4	15.5	17.3
採卵鶏	▲ 10.4	46.8	40.1	▲ 10.6	0.9	▲ 37.5	34.0	29.5	4.4	▲ 33.9	▲ 4.8	▲ 18.1	14.1	29.4
ブロイラー													▲ 20.0	▲ 21.4

2. 収支DI

	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年上期
農業全体	12.1	▲ 1.7	▲ 8.8	▲ 6.9	2.9	16.6	3.0	▲ 1.7	▲ 5.5	▲ 20.7	▲ 0.1	▲ 21.9	▲ 26.3	▲ 28.8
水稻(北海道)	16.5	▲ 24.2	▲ 30.2	7.7	▲ 25.2	34.8	▲ 55.1	▲ 23.8	1.9	▲ 17.0	56.2	▲ 45.7	▲ 40.8	
水稻(都府県)	▲ 21.9	▲ 22.2	▲ 33.5	▲ 7.8	▲ 8.6	22.3	▲ 39.1	3.7	▲ 7.8	▲ 23.3	24.0	▲ 16.9	▲ 61.1	
畑作	30.8	7.9	▲ 9.3	4.3	36.3	41.8	39.2	▲ 25.2	▲ 17.2	▲ 53.9	13.2	▲ 16.7	▲ 32.3	
露地野菜	37.7	▲ 14.4	▲ 30.9	▲ 14.6	▲ 12.6	17.3	20.9	▲ 4.0	19.3	1.6	▲ 1.6	▲ 13.9	0.5	▲ 20.1
施設野菜	31.8	▲ 6.9	▲ 16.5	▲ 18.5	5.7	▲ 1.4	10.2	▲ 6.3	4.9	1.9	▲ 6.8	▲ 25.2	▲ 9.5	▲ 31.4
茶	▲ 25.5	56.3	▲ 13.4	▲ 31.8	▲ 33.0	24.3	37.7	▲ 24.0	▲ 54.2	▲ 6.7	▲ 39.3	▲ 76.4	▲ 26.3	▲ 51.7
果樹	16.7	▲ 5.1	▲ 4.7	▲ 33.6	▲ 14.7	▲ 12.8	3.4	▲ 19.8	20.2	5.1	▲ 9.5	▲ 45.7	1.4	▲ 18.3
施設花き	15.8	▲ 13.7	▲ 29.8	▲ 15.8	▲ 12.3	▲ 13.2	▲ 8.8	▲ 19.5	▲ 6.6	▲ 4.6	▲ 40.8	▲ 36.5	▲ 20.2	▲ 48.1
きのこ	▲ 1.4	▲ 61.0	▲ 10.2	▲ 34.8	18.7	▲ 12.4	▲ 21.4	▲ 18.0	9.2	13.8	16.3	▲ 34.4	▲ 50.0	▲ 53.7
酪農(北海道)	31.2	43.2	42.6	19.9	47.9	35.5	25.1	10.3	▲ 29.4	▲ 42.2	▲ 6.5	33.2	▲ 44.0	▲ 34.1
酪農(都府県)	7.7	27.9	33.8	▲ 13.6	11.1	23.3	22.2	2.4	▲ 29.6	▲ 58.8	▲ 35.5	39.5	▲ 0.8	▲ 25.7
肉用牛	0.5	0.0	24.9	▲ 64.5	10.2	25.3	61.0	46.4	23.8	▲ 21.7	▲ 50.2	▲ 31.4	▲ 5.7	▲ 64.4
養豚	0.5	24.8	26.4	66.1	34.8	▲ 26.6	49.7	30.0	12.9	26.3	▲ 38.2	▲ 70.4	21.3	18.8
採卵鶏	▲ 20.9	67.9	56.2	▲ 24.4	▲ 1.7	▲ 51.3	50.5	38.9	▲ 2.0	▲ 56.1	0.0	▲ 28.2	29.5	42.2
ブロイラー													▲ 5.5	▲ 18.5

(注) 水稻及び畑作については、今回の調査時点(23年8月)では多くが未収穫のため、収支は調査していません。

### 3. 資金繰りDI

	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年上期
農業全体	4.2	▲ 4.8	▲ 9.1	▲ 10.4	▲ 1.3	7.2	1.0	▲ 4.6	▲ 8.4	▲ 20.8	▲ 8.2	▲ 14.6	▲ 14.7	▲ 15.4
水稻(北海道)	1.2	▲ 11.7	▲ 18.7	3.3	▲ 11.1	15.9	▲ 36.3	▲ 21.4	▲ 5.6	▲ 8.0	26.8	▲ 20.2	▲ 18.2	▲ 10.3
水稻(都府県)	▲ 19.7	▲ 24.3	▲ 33.4	▲ 13.9	▲ 11.0	8.7	▲ 27.6	▲ 7.1	▲ 10.4	▲ 24.5	8.4	▲ 10.2	▲ 38.1	▲ 13.4
畑作	24.4	4.3	0.5	1.3	20.5	35.5	32.4	▲ 9.2	▲ 15.1	▲ 38.3	5.3	▲ 5.2	▲ 12.0	▲ 11.9
露地野菜	18.0	▲ 6.1	▲ 20.8	▲ 20.0	▲ 13.1	3.9	13.8	▲ 0.9	7.5	▲ 2.6	▲ 4.0	▲ 12.4	2.0	▲ 11.0
施設野菜	13.4	▲ 18.1	▲ 19.5	▲ 19.7	▲ 4.9	▲ 6.8	1.8	▲ 11.7	▲ 5.3	▲ 11.0	▲ 14.4	▲ 25.2	▲ 4.2	▲ 19.2
茶	▲ 16.6	43.0	▲ 4.5	▲ 20.1	▲ 24.5	6.5	21.5	▲ 15.1	▲ 38.2	▲ 24.3	▲ 37.3	▲ 57.5	▲ 28.9	▲ 40.7
果樹	5.4	▲ 15.5	▲ 11.8	▲ 31.8	▲ 19.5	▲ 16.7	0.9	▲ 22.4	9.8	▲ 4.5	▲ 11.0	▲ 32.4	▲ 6.6	▲ 2.5
施設花き	▲ 0.4	▲ 18.7	▲ 32.5	▲ 28.0	▲ 19.1	▲ 20.2	▲ 14.1	▲ 22.4	▲ 11.0	▲ 15.1	▲ 36.3	▲ 31.2	▲ 19.2	▲ 33.6
きのこ	0.0	▲ 55.1	▲ 28.9	▲ 40.2	4.4	▲ 3.1	▲ 21.4	▲ 19.8	▲ 4.2	12.6	6.7	▲ 22.3	▲ 37.3	▲ 44.0
酪農(北海道)	23.1	33.4	39.1	18.3	38.1	32.0	18.9	9.1	▲ 17.3	▲ 31.7	▲ 9.9	20.1	▲ 18.9	▲ 15.3
酪農(都府県)	▲ 2.7	19.4	18.3	▲ 15.3	0.5	9.3	10.1	▲ 8.2	▲ 35.7	▲ 60.0	▲ 36.4	28.3	3.5	▲ 18.7
肉用牛	▲ 3.4	▲ 3.7	15.1	▲ 55.9	▲ 0.9	8.3	37.4	32.6	16.8	▲ 22.0	▲ 40.1	▲ 19.5	▲ 2.8	▲ 49.5
養豚	2.3	12.6	21.4	51.8	26.9	▲ 16.5	33.6	23.5	10.8	13.2	▲ 41.0	▲ 61.1	16.7	18.3
採卵鶏	▲ 6.7	53.5	48.4	▲ 9.4	3.9	▲ 46.7	43.8	41.6	8.3	▲ 39.0	▲ 14.0	▲ 16.9	18.1	31.4
ブロイラー													3.6	▲ 14.3

### 4. 今後の見通しDI

	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年上期
農業全体	19.9	11.6	3.0	1.4	5.1	14.7	9.9	1.3	▲ 7.2	▲ 18.1	▲ 5.9	▲ 12.8	▲ 19.9	▲ 24.4
水稻(北海道)	3.0	▲ 9.9	▲ 16.9	2.2	▲ 21.8	▲ 3.8	▲ 46.8	▲ 42.8	▲ 32.5	▲ 22.3	▲ 3.2	▲ 20.8	▲ 41.3	▲ 14.3
水稻(都府県)	0.0	▲ 13.6	▲ 32.4	▲ 7.2	▲ 19.2	5.2	▲ 13.4	▲ 9.0	▲ 12.6	▲ 23.9	▲ 4.0	▲ 8.7	▲ 39.3	▲ 11.7
畑作	18.8	8.1	6.2	3.1	12.2	13.9	0.3	▲ 28.2	▲ 49.2	▲ 50.2	▲ 31.3	▲ 28.0	▲ 32.2	▲ 35.9
露地野菜	30.6	19.6	▲ 2.0	▲ 18.9	▲ 4.1	9.5	13.1	10.5	0.5	▲ 0.5	▲ 9.2	▲ 9.8	▲ 16.0	▲ 29.1
施設野菜	31.3	12.2	2.1	▲ 3.7	8.3	10.9	17.6	15.2	21.5	▲ 1.2	▲ 2.1	▲ 13.0	1.2	▲ 26.0
茶	47.9	22.9	3.0	▲ 6.6	8.0	14.2	18.1	8.1	▲ 1.6	▲ 19.6	▲ 46.7	▲ 52.2	▲ 19.1	▲ 47.4
果樹	34.1	23.7	16.5	5.9	4.8	14.4	30.1	16.9	39.7	24.4	3.8	0.8	▲ 2.6	▲ 27.4
施設花き	29.8	13.9	▲ 4.8	▲ 4.2	1.9	19.8	5.2	8.5	18.5	▲ 9.0	▲ 18.3	▲ 15.4	▲ 5.1	▲ 36.2
きのこ	▲ 11.1	▲ 25.4	▲ 2.3	▲ 19.6	17.6	▲ 2.3	▲ 3.1	2.7	19.3	16.1	10.6	▲ 14.1	▲ 32.5	▲ 48.6
酪農(北海道)	0.0	50.6	53.1	28.6	48.9	45.4	32.5	▲ 3.1	▲ 29.5	▲ 23.3	12.8	▲ 25.4	▲ 30.2	▲ 38.6
酪農(都府県)	29.1	40.3	38.2	8.9	39.0	45.2	48.9	14.4	▲ 22.6	▲ 36.1	26.7	7.7	▲ 5.1	▲ 24.7
肉用牛	29.6	27.4	25.3	▲ 24.7	26.9	34.7	34.6	34.0	31.3	▲ 21.1	▲ 10.9	▲ 1.0	▲ 1.7	▲ 67.4
養豚	34.1	36.7	44.6	42.1	25.2	40.6	46.6	48.3	17.5	2.8	▲ 13.7	1.9	▲ 4.7	21.6
採卵鶏	56.7	39.0	10.5	14.4	▲ 1.1	▲ 23.7	64.4	▲ 0.5	▲ 10.4	▲ 38.3	▲ 10.6	▲ 14.8	33.1	24.2
ブロイラー													20.0	0.0

## 5. 販売単価DI

	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年上期
農業全体	▲ 28.7	▲ 43.4	▲ 47.9	▲ 47.1	▲ 33.9	▲ 4.3	▲ 29.0	▲ 42.5	▲ 39.6	▲ 45.6	▲ 21.5	-	▲ 41.3	▲ 27.6
水稻(北海道)	▲ 26.9	▲ 58.4	▲ 74.7	▲ 38.5	▲ 68.9	17.7	▲ 86.7	▲ 80.4	▲ 42.1	▲ 60.4	5.7	-	▲ 84.0	
水稻(都府県)	▲ 43.6	▲ 74.7	▲ 83.0	▲ 54.4	▲ 56.5	32.7	▲ 74.6	▲ 62.1	▲ 60.5	▲ 76.8	▲ 11.6	-	▲ 85.8	
畑作	▲ 34.8	▲ 34.6	▲ 52.7	▲ 44.3	▲ 38.0	▲ 16.0	▲ 46.2	▲ 71.2	▲ 67.9	▲ 85.0	▲ 39.5	-	▲ 40.4	
露地野菜	9.0	▲ 50.3	▲ 58.7	▲ 55.5	▲ 39.0	▲ 16.7	▲ 4.2	▲ 36.3	▲ 14.0	▲ 27.6	▲ 37.2	-	9.8	▲ 32.6
施設野菜	11.8	▲ 32.5	▲ 49.6	▲ 61.2	▲ 20.4	▲ 33.3	▲ 18.8	▲ 38.4	▲ 27.2	▲ 23.1	▲ 30.3	-	▲ 14.3	▲ 44.8
茶	▲ 42.9	35.8	▲ 44.3	▲ 58.3	▲ 38.3	▲ 4.5	▲ 3.0	▲ 58.5	▲ 68.5	▲ 47.1	▲ 71.3	-	▲ 36.6	▲ 49.1
果樹	20.2	▲ 39.9	▲ 12.7	▲ 68.9	▲ 28.7	▲ 30.0	6.1	▲ 56.2	17.7	▲ 21.5	▲ 33.2	-	20.1	▲ 16.3
施設花き	▲ 33.7	▲ 57.0	▲ 66.8	▲ 58.4	▲ 50.6	▲ 45.9	▲ 35.9	▲ 40.2	▲ 25.3	▲ 27.6	▲ 69.7	-	▲ 37.3	▲ 61.9
きのこ	▲ 81.9	▲ 87.3	▲ 40.6	▲ 77.2	▲ 9.9	▲ 55.8	▲ 65.6	▲ 61.3	▲ 21.0	▲ 14.0	▲ 14.4	-	▲ 69.9	▲ 76.0
酪農(北海道)	▲ 42.8	▲ 2.2	19.1	▲ 31.7	13.0	8.3	▲ 14.2	▲ 39.7	▲ 74.3	▲ 50.7	24.7	-	▲ 66.7	▲ 4.5
酪農(都府県)	▲ 50.9	▲ 44.9	▲ 29.7	▲ 40.5	▲ 0.2	▲ 0.4	▲ 8.1	▲ 44.8	▲ 72.6	▲ 62.0	2.8	-	▲ 5.9	▲ 5.5
肉用牛	▲ 29.3	▲ 27.4	2.1	▲ 78.6	▲ 12.4	42.6	62.6	58.4	28.4	▲ 30.4	▲ 71.8	-	▲ 33.6	▲ 78.7
養豚	▲ 48.8	▲ 55.6	▲ 37.5	65.7	10.2	▲ 51.8	52.0	28.5	16.2	68.7	▲ 28.1	-	11.2	40.2
採卵鶏	▲ 56.4	56.6	8.5	▲ 65.0	▲ 28.3	▲ 76.3	53.4	20.5	▲ 19.3	▲ 36.6	25.1	-	38.9	40.0
ブロイラー													▲ 12.7	3.6

## 6. 生産コストDI

	10年	11年	12年	13年	14年	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年上期
農業全体	▲ 7.0	▲ 5.3	▲ 7.8	▲ 8.7	▲ 8.5	▲ 8.1	▲ 20.8	▲ 29.0	▲ 37.4	▲ 60.9	▲ 63.5	-	▲ 43.6	▲ 53.0
水稻(北海道)	▲ 12.5	▲ 13.0	▲ 12.1	▲ 4.6	▲ 7.3	▲ 0.4	▲ 28.4	▲ 34.4	▲ 35.1	▲ 55.2	▲ 65.3	-	▲ 47.8	▲ 62.5
水稻(都府県)	▲ 12.4	▲ 14.7	▲ 14.1	▲ 6.8	▲ 7.0	▲ 2.5	▲ 20.7	▲ 18.8	▲ 21.5	▲ 44.0	▲ 49.2	-	▲ 38.6	▲ 46.6
畑作	▲ 12.3	▲ 21.4	▲ 16.0	▲ 9.2	▲ 5.2	▲ 2.5	▲ 18.1	▲ 23.9	▲ 34.4	▲ 65.9	▲ 72.7	-	▲ 55.2	▲ 59.8
露地野菜	▲ 15.1	▲ 15.0	▲ 19.8	▲ 16.4	▲ 10.8	▲ 8.4	▲ 21.4	▲ 30.2	▲ 30.6	▲ 50.7	▲ 66.7	-	▲ 54.4	▲ 54.6
施設野菜	▲ 4.9	▲ 11.9	▲ 15.6	▲ 6.5	▲ 8.8	▲ 14.9	▲ 22.2	▲ 39.1	▲ 34.5	▲ 61.2	▲ 65.4	-	▲ 55.9	▲ 55.1
茶	2.3	31.2	0.9	▲ 4.8	▲ 0.4	0.0	▲ 7.2	▲ 25.6	▲ 33.5	▲ 55.8	▲ 66.7	-	▲ 38.1	▲ 50.3
果樹	▲ 7.4	▲ 14.8	▲ 15.3	▲ 20.0	▲ 16.7	▲ 18.7	▲ 19.5	▲ 23.7	▲ 21.3	▲ 41.8	▲ 48.6	-	▲ 46.0	▲ 40.7
施設花き	▲ 1.4	▲ 12.6	▲ 14.9	▲ 2.5	▲ 7.9	▲ 9.8	▲ 25.2	▲ 56.3	▲ 37.1	▲ 63.4	▲ 63.7	-	▲ 34.9	▲ 50.9
きのこ	13.3	15.3	7.8	8.7	15.4	0.8	▲ 14.5	▲ 35.1	▲ 16.8	▲ 55.2	▲ 58.7	-	▲ 38.6	▲ 42.2
酪農(北海道)	▲ 0.6	17.9	13.4	▲ 8.2	1.4	▲ 2.6	▲ 21.1	▲ 22.3	▲ 60.2	▲ 73.6	▲ 72.6	-	▲ 51.1	▲ 60.2
酪農(都府県)	▲ 9.4	15.9	0.8	▲ 25.5	▲ 26.9	▲ 17.4	▲ 18.7	▲ 40.6	▲ 70.2	▲ 87.3	▲ 74.2	-	▲ 34.0	▲ 53.9
肉用牛	4.4	11.5	1.8	▲ 6.0	▲ 17.3	▲ 18.1	▲ 26.4	▲ 35.3	▲ 52.8	▲ 80.2	▲ 79.8	-	▲ 42.3	▲ 57.6
養豚	7.9	29.6	17.1	▲ 4.6	▲ 9.2	▲ 32.0	▲ 21.8	▲ 14.8	▲ 50.2	▲ 78.9	▲ 71.8	-	▲ 21.0	▲ 59.6
採卵鶏	12.8	43.4	20.9	▲ 13.1	▲ 15.6	▲ 41.4	▲ 10.6	▲ 23.2	▲ 44.6	▲ 89.0	▲ 56.4	-	▲ 23.5	▲ 62.5
ブロイラー													▲ 54.5	▲ 39.1